

歳出関係補足資料⑤ [施設の運営状況]

- (1) 本市における公共施設の運営状況
- (2) 公共施設の使用料設定について
- (3) 今後、見込まれる大規模修繕(主なもの)

① 公共施設の運営状況（平成30年度決算）

※概ね経費が500万円以上のもの

(単位：百万円)

施設	施設	概要	所管局	管理運営費等合計		使用料等 収入 B	利用 料金等 C	税負担 (A-B-C) D	受益者 負担割合 (B+C)/A	市民 負担割合 D/A		
				A	本市 委託費等 職員 人件費							
①自動車駐車場												
1	市営駐車場	指定	市内6箇所に市営駐車場を設置 円山, 御池, 出町, 鴨東, 山科, 醍醐	建設・都市 計画局	1,270	543	-	1,077	727	△534	142.0%	△42.0%
2	市営駐車場(観光駐車場)	指定	市内4箇所に市営観光駐車場を設置 清水坂, 銀閣寺, 嵐山, 高雄	建設局	464	372	-	635	92	△263	156.7%	△56.7%
3	自転車等駐車場	指定	市内4箇所に市営自転車駐輪場を設置 清水坂, 銀閣寺, 嵐山, 高雄	建設局	106	106	-	397	-	△291	374.8%	△274.8%
②宿泊施設												
4	宇多野ユースホテル	指定	右京区・宇多野に設置している宿泊施設	産業観光局	700	66	-	45	635	20	97.1%	2.9%
③斎場・墓園等												
5	中央斎場(火葬場)	直営	山科区に設置している市営斎場 <利用料> 市内大人 20,000円 市内小人13,000円 市外大人100,000円 市外小人74,000円	保健福祉局	117	-	-	10	117	△10	108.8%	△8.8%
6	深草墓園	指定	伏見区深草に設置している市営納骨堂 >通常の永年納骨料(合葬) 市内 20,000円 市外 40,000円 >樹木型納骨施設の永年納骨料(合葬) 市内180,000円 市外360,000円	保健福祉局	117	-	-	10	117	△10	108.8%	△8.8%
7	市営墓地	直営	市内全7箇所に市営墓地を設置 <使用料> 80~1,000千円/㎡(場所により異なる) <管理料> 1,990円/㎡	保健福祉局	471	341	130	672	-	△201	142.6%	△42.6%
④健康増進施設												
8	健康増進センター (ヘルスピア21)	指定	南区に設置されている健康増進施設(ス ポーツ施設, 診療所)	保健福祉局	375	247	128	496	-	△121	132.4%	△32.4%
9	ラクト健康・文化館	指定	山科駅前再開発の一環で整備した健康増進 施設(スポーツ施設, 市民交流施設)	建設局	42	42	-	114	-	△73	273.0%	△173.0%
					327	72	-	1	254	71	78.2%	21.8%

施設	概要	所管局	管理運営費等合計			使用料等 収入 B	利用 料金等 C	税負担 (A-B-C) D	受益者 負担割合 (B+C)/A	市民 負担割合 D/A	
			A	本市 委託費等	職員 人件費						
⑤スポーツ施設											
10 京都アクアリーナ、西院公園	指定	右京区・西京極に設置しているプール施設及びテニスコート	文化市民局	1,268	450	-	72	818	378	70.2%	29.8%
11 西京極総合運動公園（京都アクアリーナ除く）、京都市体育館及び市民スポーツ会館	指定	右京区・西京極に設置している総合運動公園及び体育館 R2.2まで京都サンガF.C.のホームスタジアムだったが、亀岡市・京都スタジアムに移転（年間約500万円の収入減） 京都市体育館は、プロバスケットボールチームである京都ハンナリーズの拠点	文化市民局	369	78	-	9	291	69	81.2%	18.8%
12 武道センター	指定	左京区岡崎に設置している総合武道施設。弓道場や武道場などを備え、国際競技大会などにも実施	文化市民局	375	146	-	15	229	131	65.0%	35.0%
13 横大路運動公園	指定	伏見区・横大路に設置している大規模総合運動公園（指定管理区分として、桂川緑地久我橋東詰公園、三栖公園、伏見北部地域体育館含む） <競技種目> ハンドボール、バスケットボール、ソフトバレーボール、テニス・ソフトテニスなど	文化市民局	47	13	-	0	33	13	71.7%	28.3%
14 宝が池公園球技場等	指定	左京区宝が池にある大規模スポーツ複合施設 令和元年度から体育館を供用開始	文化市民局	108	59	-	0	49	59	45.8%	54.2%
15 有料運動公園・地域体育館	指定	市内にある有料運動公園14施設及び地域体育館12施設 <運動公園競技種目> テニス、フットサル、野球など <地域体育館競技種目> 卓球、バレー、バスケット、バドミントンなど	文化市民局	60	-	-	6	60	△6	109.8%	△9.8%
16 京都コンサートホール	指定	北区・北山に設置している音楽専用ホール 京都市交響楽団の本拠地であり、京響がコンサートホールを利用する場合は減額措置あり ※委託費等には、交響楽団への補助を含む	文化市民局	310	153	-	42	157	111	64.2%	35.8%
⑥ホール・会館											
16 京都コンサートホール	指定	北区・北山に設置している音楽専用ホール 京都市交響楽団の本拠地であり、京響がコンサートホールを利用する場合は減額措置あり ※委託費等には、交響楽団への補助を含む	文化市民局	3,211	1,761	88	242	1,362	1,607	49.9%	50.1%
16 京都コンサートホール	指定	北区・北山に設置している音楽専用ホール 京都市交響楽団の本拠地であり、京響がコンサートホールを利用する場合は減額措置あり ※委託費等には、交響楽団への補助を含む	文化市民局	1,156	883	40	4	233	919	20.5%	79.5%

施設	概要	所管局	管理運営費等合計			使用料等 収入 B	利用 料金等 C	税負担 (A-B-C) D	受益者 負担割合 (B+C)/A	市民 負担割合 D/A
			A	本市 委託費等	職員 人件費					
17 ロームシアター京都	指定 左京区・岡崎に設置している文化ホール 国内外の大規模公演が可能な約2000席のメ インホールを有している。	文化市民局	772	406	32	0	334	438	43.3%	56.7%
18 勸業館 (みやこめっせ)	指定 左京区・岡崎に設置しているイベント・展 示会場	産業観光局	630	20	-	212	610	△193	130.6%	△30.6%
19 文化会館	指定 市内5箇所にて芸術・文化活動の拠点とし て、文化会館を設置 音楽、舞踊、演劇、映画会などの場を提供	文化市民局	441	256	-	0	185	256	41.9%	58.1%
20 京都芸術センター	指定 中京区山伏山町に設置している芸術・文化 活動拠点で、元明倫小学校跡地を活用 展覧会や舞台公演など多様な芸術の鑑賞の 場であると同時に、芸術家の創作・発表活 動を支援	文化市民局	147	131	16	3	-	144	2.2%	97.8%
21 醍醐交流会館	指定 伏見区・醍醐に設置。市民の相互間の交流 を促進する活動等の用に供するための施設	都市計画局	58	58	-	16	-	41	28.3%	71.7%
⑦博物館施設 (美術館、動物園等を含む)			2,153	974	1,179	1,503	-	650	69.8%	30.2%
			254	122	132	31	-	222	12.4%	87.6%
<p>・H30は再整備のため閉館中。 ・R2再整備後の運営費は1,539(使用料等収入824)で受益者負担割合は、53.5% ※臨時の財源(国庫補助・基金の取崩し)は含めていない</p>										
22 京都市京セラ美術館	直営 左京区・岡崎の市営美術館	文化市民局	692	292	400	257	-	435	37.1%	62.9%
23 京都市動物園	直営 左京区・岡崎の市営動物園	文化市民局	617	409	208	1,146	-	△529	185.8%	△85.8%
24 二条城	直営 元離宮二条城(世界遺産)	文化市民局	77	13	64	0	-	77	0.0%	100.0%
25 歴史資料館	直営 上京区松蔭町に設置している京都の歴史資 料館。京都の歴史に関する資料の保存・活 用及び市民の文化の向上・発展に役立つ ことを目的とした施設。S57に開館。	文化市民局								

施設	概要	所管局	管理運営費等合計			利用 料金等 C	税負担 (A-B-C) D	受益者 負担割合 (B+C)/A	市民 負担割合 D/A
			A	本市 委託費等	職員 人件費				
26 青少年科学センター	直営 伏見区深草にS44に設置。全市立学校の児童生徒が授業の一環として科学について学ぶ「センター学習」や市立学校教職員に対する研修を行う理科教育の拠点施設である他、展示場やプラネタリウム、屋外園等の一般開放を行っている。一般利用については入場料及びプラネタリウム観覧料を設定。	教育委員会	410	111	299	-	353	13.8%	86.2%
27 学校歴史博物館	直営 下京区橋町にH10に元開智小学校を改修整備して設置。日本で最初の学区制小学校である番組小学校等京都の教育の歴史に関する資料及び学校に寄贈された美術品等を収集・保存・展示。	教育委員会	102	26	76	-	91	11.2%	88.8%
⑧活動交流施設			2,318	1,930	308	81	1,883	18.8%	81.2%
28 大学のまち交流センター (キャンパスプラザ京都)	指定 下京区東塩小路町に設置している大学間の交流促進拠点	総合企画局	171	171	-	-	31	82.0%	18.0%
29 国際交流会館	指定 左京区栗田口に設置している国際交流の拠点施設で、異文化交流や多文化共生を推進する様々な取組を実施しているほか、外国籍市民向け総合相談窓口を同会館内に設置している。	総合企画局	236	192	-	44	181	23.1%	76.9%
30 男女共同参画センター ウイングス京都	指定 中京区御射山に設置している男女共同参画を推進するための拠点施設 イベントホール、スポーツルーム、会議室等を設置	文化市民局	181	181	-	-	119	33.9%	66.1%
31 生涯学習総合センター (京都アスニー)	直営 中京区聚楽廻松下町にS56に設置。京都市の生涯学習施設の拠点施設として、各種生涯学習事業を実施する他、ホールや会議室を活用して有料の貸館事業を実施している。	教育委員会	364	342	22	-	325	10.7%	89.3%
32 生涯学習総合センター (アスニー山科)	直営 京都アスニーが市の西北部に位置するたけふ、山科区竹鼻に東の学習拠点としてH10に設置。各種の生涯学習事業を実施する他、会議室や実習室を活用して有料の貸館事業を実施している。	教育委員会	112	96	16	-	94	16.1%	83.9%

施設	概要	所管局	管理運営費等合計			税負担 (A-B-C) D	受益者 負担割合 (B+C)/A	市民 負担割合 D/A
			A	本市 委託費等	職員 人件費			
33 環境保全活動センター (エ コロジューセンター)	指定 伏見区深草に設置している環境学習施設 <参考> 建替え整備した南部C(第二工場に、新たな 環境学習施設(さすてな京都)を併設	環境政策局	150	150	-	149	0.7%	99.3%
34 いきいき市民活動センター	指定 市内13か所に設置している市民活動の拠 点。市民公益活動・サークル活動など市民 活動を幅広く支援	文化市民局	258	258	-	238	7.7%	92.3%
35 青少年活動センター	指定 市内7箇所を設置している青少年活動振興 の拠点施設 青少年の様々な相談の窓口としての機能 や、活動場所の提供を行っている	子ども若者 はぐくみ局	298	298	-	265	11.2%	88.8%
36 こどもみらい館	直営 中京区烏丸丸太町に設置 子育てに不安や悩みを持つ保護者が、相談 や意見交換を行う場を提供するなど、様々 な子育て支援事業を展開する施設	子ども若者 はぐくみ局	109	49	60	90	17.7%	82.3%
37 野外活動施設花背山の家	直営 左京区花背にH5に設置。京都市の野外教育 活動の拠点施設として、主に小学5年生で 実施する長期宿泊自然体験事業をはじめ、 京都市立学校により利用している他、市立 以外の学校や青少年健全育成団体等の一般 利用(宿泊・日帰り)も受け付けている。 一般利用については使用設備等に応じた使 用料を設定。	教育委員会	258	107	151	246	4.7%	95.3%

※管理運営費には施設整備費及びそれに伴う市償還費を含めていない(事業ごとの市債の管理は行っていないため)。

(2)公共施設の使用料設定について

- 政令市のうち8市においては、自主財源の確保と受益者負担の適正化の観点から、公共施設の使用料設定基準を策定し、公表している。
- 基本的な内容は施設を収益性（市場性）及び公的関与の必要性から利用者負担及び市民負担の割合を統一的に定めている。
- また、基準の中で、市外在住者の利用は市民料金の2倍に設定することを定めている例（千葉市）もある。

【横浜市の事例】

<標準的な負担割合と代表的な施設例>



(3)今後、見込まれる大規模修繕（主なもの）

＜主な大規模修繕等の予定＞

No.	施設名	事業期間	総事業費 〔現時点の 粗い見込〕	うち市債等 (市民負担)	備考
11	西京極総合運動公園	H26～R09	50億円	20億円	府市協調事業
13	横大路運動公園	H26～R11	40億円	20億円	府市協調事業
16	京都コンサートホール	R02～R58	330億円	330億円	
18	勸業館（みやこめっせ）	R01～R17	190億円	190億円	
11	京都アクアリーナ				
19	文化会館				
26	青少年科学センター				
30	男女共同参画センター				
長寿命化計画を策定中					

＜施設修繕の課題＞

- 今後、様々な施設で、老朽化に備えた大規模修繕が必要となる見込み
- しかし、現在の各施設の使用料は、当初の施設整備費や、今後、施設を維持していくための修繕経費を想定した使用料設定には必ずしもなっていない。
- また、京都市の財政は、毎年、収支がバランスせず、負担の先送りによって予算を組んでいる極めて厳しい状況
- こうした状況の中、持続可能な施設運営の観点から、受益者負担のあり方はもちろんのこと、施設の運営形態の見直しや施設自体の統合・集約等も含めて、抜本的に検討する必要がある。